

金融機能の改革

二次元コードから
アクセス



—オブジェクトファイナンスの可能性

WEB配信 プロ投資家向け資産運用情報サイト「fromHC」にて配信
https://www.fromhc.com/industry_forum/index.html

2023年**5月10日(水)**より**5週**に分けて順次公開 **視聴料無料**

日本政策投資銀行とHCアセットマネジメントとの共催で、2013年から毎年開催しておりました「産業金融フォーラム」は、2019年第8回を最後に新型コロナウイルス感染拡大のため、開催を中止していました。コロナ禍を機にオンライン環境が浸透したことを受け、この度Web版として第9回産業金融フォーラムを開催することを決定しました。今後ともWebを活用し、2023年内に第10回産業金融フォーラムを開催する予定です。

第一部

5月10日(水)公開

鼎談(75分)

航空機ファイナンス
— 航空機リート創出による
健全な資金循環の確保と
航空機ファイナンスの未来図

渡部 信一郎 氏 三井住友ファイナンス&リース株式会社
専務執行役員
津田 俊平 氏 株式会社日本政策投資銀行
企業金融第4部課長
森本 紀行 氏 HCアセットマネジメント株式会社
代表取締役社長

第二部

5月17日(水)公開

討議(75分)

船舶ファイナンス
— 船舶ファイナンス市場の課題と
多様な資金取り込みで
広がる可能性

昼田 将司 氏 日本マリタイムバンク株式会社
代表取締役社長
木原 知己 氏 センチパートナーズ株式会社
代表取締役社長
山口 祐一郎 氏 株式会社日本政策投資銀行
企業金融第4部課長
森本 紀行 氏 HCアセットマネジメント株式会社
代表取締役社長

第三部

5月24日(水)公開

鼎談(75分)

DXとGXの結合
— エネルギーの地産地消と
CO₂netゼロ

立岩 健二 氏 株式会社アジャイルエナジーX
代表取締役社長
栢森 加里矢 氏 Longevity Labs
CEO
森本 紀行 氏 HCアセットマネジメント株式会社
代表取締役社長

第四部

5月31日(水)公開

鼎談(75分)

プライベートエクイティの活用
— 実業と金融の融合が示唆する
金融サービスの未来図

西中 顕吾 氏 REVA株式会社
代表取締役社長
高村 徳康 氏 セレンディップ・ホールディングス株式会社
代表取締役会長
橋本 あかね 氏 HCアセットマネジメント株式会社
常務取締役

第五部

6月7日(水)公開

鼎談(75分)

**企業の
事業ポートフォリオ戦略**

日戸 興史 氏 オムロン株式会社
取締役
伊藤 真久 氏 住友商事株式会社
経営企画部部長代理
森本 紀行 氏 HCアセットマネジメント株式会社
代表取締役社長

金融機能の改革

—オブジェクトファイナンスの可能性

WEB配信

5月10日(水)より5週に分けて順次公開

プロ投資家向け資産運用情報サイト「fromHC」にて配信
https://www.fromhc.com/industry_forum/index.html

fromHC 産業金融フォーラム で検索

もしくは、右の二次元コードよりアクセスしてください。



視聴料無料

フォーラムの構成

開会のあいさつ

第一部 鼎談 (75分)

第二部 討議 (75分)

第三部 鼎談 (75分)

第四部 鼎談 (75分)

第五部 鼎談 (75分)

閉会のあいさつ

開会のあいさつ

地下 誠二 氏

地下 誠二 氏

株式会社日本政策投資銀行
代表取締役社長

1986年4月日本開発銀行(現日本政策投資銀行)入行。2010年6月特命チーム部長兼経営企画部担当部長、2011年12月執行役員(特命担当)兼経営企画部担当部長兼特命チーム部長、2013年6月執行役員兼経営企画部長を歴任。2015年6月常務執行役員、2018年6月取締役常務執行役員、2020年6月代表取締役副社長を経て、2022年6月代表取締役社長就任、現在に至る。東京大学法学部卒業。

第一部 5月10日(水)公開

鼎談 (75分)

航空機ファイナンス — 航空機リート創出による 健全な資金循環の確保と 航空機ファイナンスの未来図

渡部 信一郎 氏 三井住友ファイナンス&リース株式会社
専務執行役員
津田 俊平 氏 株式会社日本政策投資銀行
企業金融第4部課長
森本 紀行 氏 HCアセットマネジメント株式会社
代表取締役社長

渡部 信一郎 氏
三井住友ファイナンス&リース株式会社
専務執行役員

1987年京都大学経済学部卒、92年オックスフォード大学PPEコース卒。住友銀行入行後、東京、大阪、ロンドンにて航空業界の調査に従事。米州営業第四部長、航空機・船舶ファイナンス営業部長等を歴任。現在は、三井住友ファイナンス&リースにて航空機・船舶部門を率いる。セミナー講演・パネルディスカッション登壇の実績多数。

津田 俊平 氏
株式会社日本政策投資銀行
企業金融第4部 課長

2001年日本政策投資銀行入行。インフラ、観光、アジアの債券市場育成等の分野に従事。2011年に航空機ファイナンスチームの立ち上げ参画以降、DBJ Europe、国交省航空局出向を経て、2019年4月より現職。民営化空港、航空機の投融資において、国内外のエアライン・空港会社・機材リース会社・アセットマネジメント事業者・投資家等との幅広いネットワークを有する。東京大学法学部卒業、INSEAD修了。

第四部 5月31日(水)公開

鼎談 (75分)

プライベートエクイティの活用 — 実業と金融の融合が示唆する金融サービスの未来図

西中 顕吾 氏 REVA株式会社
代表取締役社長
高村 徳康 氏 セレンディップ・ホールディングス株式会社
代表取締役会長
橋本 あかね 氏 HCアセットマネジメント株式会社
常務取締役

西中 顕吾 氏

REVA株式会社
代表取締役社長

2021年2月にREVAを創業。住友商事とのアライアンス、中堅中小向けDX/バリューアップコンソーシアム等を軸に国内の大企業カーブアウト案件と事業承継案件を手がける。REVA創業前には住友商事において400社6兆円超の投資先の管理やターンアラウンドの責任者を担う。他には国内外におけるM&A、住友商事のDX基盤構築、PEファンド等の組成・運営などを歴任。リーンシックスシグマ(ブラックベルト) Harvard Business School Advanced Management Program修了。

高村 徳康 氏

セレンディップ・ホールディングス株式会社
代表取締役会長
セレンディップ・フィナンシャルサービス株式会社
代表取締役社長

97年に監査法人トーマツに入社。在籍中にベンチャー支援機関「東海ビジネスドットコム」設立に関与。06年にベンチャー企業投資を手掛ける「セレンディップ・コンサルティング(現 セレンディップ・ホールディングス)」を設立。同社を製造業に特化したビジネスモデルに転換させ、プロ経営者の育成・派遣を中心とした経営支援事業を拡大、21年上場。名古屋大学経済学部卒業。公認会計士。

橋本 あかね 氏

HCアセットマネジメント株式会社
常務取締役

株式会社東京銀行(現株式会社三菱UFJ銀行)を経て、1999年4月ワトソンワイアット株式会社(現タワーズワトソン株式会社)に入社、資産運用ビジネスに関するコンサルティング業務に従事した後、2003年2月HCアセットマネジメント株式会社に創業メンバーとして参画。年金資産等の運用業務と顧客サービスに携わり、2009年10月に常務取締役に就任。投資運用部門の責任者として同社の経営の中核を担う。東京大学経済学部経済学科卒業。

第二部 5月17日(水)公開

討議 (75分)

船舶ファイナンス — 船舶ファイナンス市場 の課題と 多様な資金取り込みで 広がる可能性

昼田 将司 氏
日本マリタイムバンク株式会社
代表取締役社長

2004年シンガポールの独立系船舶ブローカー、2007年シンガポールにあるギリシャ系船舶ファンドを経て独立。船舶スクラップファンドの組成やインドネシアでの船舶スクラップ事業を展開。2016年以降は日本に帰国、MIP株式会社を設立、多数の船舶オペレーティングリースを組成。2022年より日本マリタイムバンクによる個人向け船舶クラウドファンド開始など、船舶投資と融資の多様性の発展を目指す。同志社大学法学部卒業。

木原 知己 氏
センチパートナーズ株式会社
代表取締役社長

1984年日本長期信用銀行入行。主に船舶金融を担当し、営業第八部長、高松支店長を最後に都内金融機関に転職。青山総合会計事務所顧問、パートナーを経て、現在、船主向け経営コンサルティングの傍ら、SDGs関連数社の社外取締役、早稲田大学大学院非常勤講師・海法研究所招聘研究員などを務める。専門は船舶金融論・船主経営論・海洋文化論。著書「船舶金融論」ほか多数。九州大学法学部卒業。

山口 祐一郎 氏
株式会社日本政策投資銀行
企業金融第4部 課長

DBJのシップファイナンスチームヘッドとして、従来型金融の枠にとどまらないファイナンス手法の開発を模索中。2001年4月日本政策投資銀行)入行。経済産業省資源エネルギー庁への出向を経て、2018年ストラクチャードファイナンス部課長、2019年企業金融第5部課長(再生可能エネルギー担当)、2020年金融法人部課長を歴任し、現在に至る。2001年東京大学経済学部卒業、2010年タフツ大学フレッチャースクール(国際関係修士)卒業。

第五部 6月7日(水)公開

鼎談 (75分)

企業の事業ポートフォリオ戦略

日戸 興史 氏 オムロン株式会社
取締役
伊藤 真久 氏 住友商事株式会社
経営企画部部長代理
森本 紀行 氏 HCアセットマネジメント株式会社
代表取締役社長

日戸 興史 氏

オムロン株式会社
取締役

1983年4月 立石電機株式会社(現オムロン株式会社)に入社。技術本部、ソーシャルシステム事業でエンジニア/事業企画業務に所属し、経営戦略、経営統括の業務を担当。2011年3月同社グローバルリソースマネジメント本部長に就任のち、2014年4月グローバル戦略本部長に就任。2017年4月よりCFOを兼任。2023年4月より現任。

伊藤 真久 氏

住友商事株式会社
経営企画部 部長代理

2001年住友商事入社後、財務・経理関連業務を担当。2014年から2年間金融庁総務企画局国際室にて国際銀行規制パーセル3の交渉を担当。2019年に日本初の洋上風力発電事業に出資するインフラファンド設立を担当し、運用会社立ち上げ、資金募集、投資業務に従事。REIT、PEファンド等を担当するアセットマネジメント推進部チーム長を経て2022年4月より現職。

オブジェクトファイナンスとは実業の目的そのものへの金融を指します。伝統的な企業に対する金融のコーポレートファイナンスは調達資金の用途は企業の経営裁量に委ねられるため、ガバナンスリスクを発生させるのに対して、目的別の金融であるオブジェクトファイナンスは資金用途が強く拘束され、リスクをコーポレートから分離させ、オブジェクト単体でのリスクテイクが可能になります。このため、金融機能としては、事業の不確実性を取り除くことができ、産業事業としては、オブジェクト単体での評価により資金調達の多様化と柔軟化による効率性が高まり、また、企業を支える競争力の源になる資源の明確化が行われます。つまりオブジェクトファイナンスにより、企業倒産からの隔離と企業統治改革が可能になるのです。

超成熟社会の日本においては、資本の希少性がもはやなくなっており、金融固有の付加価値創造能力が失いつつある中、テクノロジーの発展や新たな金融手法の開発により、金融構造も大きく変化しています。金融機関に求められるべきは資金を提供するだけの金融から、実業そのものである非金融へと視野を広げることが必要です。

本フォーラムでは、伝統的な金融機関による融資での資金提供にとどまらず、実業の資金用途に応じたオブジェクトファイナンスの積極的な活用により、産業の発展に資するアイデアを協議し、産業と金融の共通価値創造へ向けた具体策の提示と、将来の金融のあり方について協議します。

主催者

第三部 5月24日(水)公開

鼎談 (75分)

DXとGXの結合 — エネルギーの地産地消と CO₂netゼロ

立岩 健二 氏 株式会社アジャイルエナジーX
代表取締役社長
栢森 加里矢 氏 Longevity Labs
CEO
森本 紀行 氏 HCアセットマネジメント株式会社
代表取締役社長

立岩 健二 氏

株式会社アジャイルエナジーX
代表取締役社長

1996年京都大学大学院エネルギー応用工学専攻修了後、東京電力入社。新型原子炉の安全設計等に従事。2004年スタンフォード大学MBA取得後、日本の電力会社初となる、海外原子力事業への出資参画を主導。福島第一原発事故時に、海外機関と連携して対応。事故の教訓を踏まえ、アンチ・フラジャイルに開眼。2022年東京電力における両利きの経営を体現する社内ベンチャーとして、アジャイルエナジーX設立。技術士(原子力・放射線)。

栢森 加里矢 氏

Longevity Labs株式会社
CEO

1996年に三菱商事株式会社入社。新機能事業グループにて英アーツ社とのJV設立とナチュラルローソン創業。2003年に米国独立ベンチャーキャピタルのシニア・ディレクターとして日本及びアジアの投資、米国投資先のアジア事業開発を統括。2012年よりソフトバンクグループのシニアバイスプレジデントとして、アジア事業を統括。シンガポールレコムやバルティグループ(インド)とのJVやアジア投資を担当すると同時にガンホーアジアのChief Investment Officerを務めた。その後、ブロックチェーンと仮想通貨ベンチャーのLiquid Groupを設立し、2022年4月に業界最大手のFTXに売却。現在は少子高齢化に伴う社会課題をブロックチェーンで解決する事業を起業。東京大学、Harvard Business School卒。

閉会のあいさつ

森本 紀行 氏

森本 紀行 氏

HCアセットマネジメント株式会社
代表取締役社長

三井生命(現大樹生命)のファンドマネジャーを経て、1990年1月ワイアット(現ウィリス・タワーズワトソン)に入社。日本初の事業として、年金基金等の機関投資家向け投資コンサルティング事業を立ち上げる。2002年11月、HCアセットマネジメントを設立。全世界の投資機会を発掘し、専門家に運用委託するという、新しいタイプの資産運用事業を始める。東京大学文学部哲学科卒。

お問い合わせ

第9回産業金融フォーラムはWeb上での録画配信のみで開催いたします。
会場参加やLive配信は行いません。
動画はプロ投資家向け資産運用情報サイト「fromHC」上
(https://www.fromhc.com/industry_forum/index.html)
よりご視聴いただけます。
ご視聴に当たり、ご不明な点等ございましたら、下記までご連絡ください。

フォーラム事務局
E-mail: info@fromhc.com
TEL: 03-6685-0683

なお今後、フォーラム案内をご希望されない方は、誠にお手数ですが、事務局まで
お電話(03-6685-0683)か、E-mail(info@fromhc.com)にて、ご連絡をお願い致します。

個人情報の取り扱いについて

お預かりしました氏名、住所、法人・団体名、部署・役職名、同所在地、電話番号、FAX番号、Eメールアドレスといった個人情報につきましては、株式会社日本政策投資銀行及びHCアセットマネジメント株式会社が、以下の目的のため、個人データとして共同で利用します。個人データの管理責任者は、HCアセットマネジメント株式会社となります。個人情報の取り扱いにつきましては、HCアセットマネジメント株式会社の「プライバシーポリシー」(<https://www.hcax.com/policy/privacy.html>)をご覧ください。

【目的】

- 本フォーラムの円滑な運営のため
- 本フォーラムのパネリストなどの関係者に参加者名簿として提供するため
- 投融资業務、各種金融商品やサービス等に関するご提案やご案内、研究や開発、フォーラム、セミナーのご案内、ご紹介等を行うため